

防衛省仕様書改正票

D S P
S 5006E(2)

防寒・スキー兼用靴

制定 昭和49年11月28日

改正 令和 5年 8月30日

(BOOTS, COLD WEATHER)

この改正票は、DSP S 5006E (防寒・スキー兼用靴) についてのものであり、DSP S 5006E (1) を含め累積記載されている。DSP S 5006E と併用される。

1.4 a) 中

- “JIS H 3100 銅及び銅合金の板並びに条” を
“JIS H 3100 銅及び銅合金の板及び条” に、
“JIS K 6550 革試験方法” を
“JIS K 6557-1 革試験方法—物理試験—第1部：厚さの測定
JIS K 6557-2 革試験方法—物理試験—第2部：引張強さ及び伸びの測定” に改める。

付表4 を次のように改める。

付表4—裏革（1形のべろ裏革，筒裏革及びつま裏革並びに2形の月形裏革及びべろ裏革）

項目	規定	試験方法
材料	クロムなめしの豚革	—
表面及び革質	柔軟性及び弾力性を有し、屈折により亀裂を生じないこと。	
色	自然色	
厚さ	mm 0.8以上	JIS K 6557-1による。
引張強さ	MPa 10以上	JIS K 6557-2による。
伸び	% 20以上	

原案作成部課等名を次のとおりとする。

原案作成部課等名：防衛装備庁 調達管理部調達企画課類別・標準化企画室

空 白

防寒・スキー兼用靴

制定 昭和49. 11. 28

改正 平成22. 5. 18

(BOOTS, COLD WEATHER)

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、主として寒冷積雪地の歩行及び整備作業に用いるほか、スキー靴として使用する防寒・スキー兼用靴について規定する。

1.2 種類

種類は、表1によるものとする。

表1-種類

種類		物品番号	種類		物品番号
形状	足長cm		形状	足長cm	
1形	22	8430-161-5731-5	2形	22	—
	22 $\frac{1}{2}$	8430-161-5732-5		22 $\frac{1}{2}$	—
	23	8430-161-5733-5		23	8430-415-1242-5
	23 $\frac{1}{2}$	8430-016-5974-5		23 $\frac{1}{2}$	8430-006-6149-5
	24	8430-016-5973-5		24	8430-006-6148-5
	24 $\frac{1}{2}$	8430-016-5972-5		24 $\frac{1}{2}$	8430-006-6147-5
	25	8430-016-5971-5		25	8430-006-6146-5
	25 $\frac{1}{2}$	8430-016-5970-5		25 $\frac{1}{2}$	8430-006-6145-5
	26	8430-016-5969-5		26	8430-006-6137-5
	26 $\frac{1}{2}$	8430-016-5968-5		26 $\frac{1}{2}$	8430-006-6150-5
	27	8430-160-6011-5		27	8430-006-6151-5
	27 $\frac{1}{2}$	8430-160-6010-5		27 $\frac{1}{2}$	8430-415-1241-5
	28	8430-299-0069-5		28	8430-415-1240-5
	28 $\frac{1}{2}$	—		28 $\frac{1}{2}$	8430-427-1702-5
	29	—		29	8430-427-1703-5
	29 $\frac{1}{2}$	—		29 $\frac{1}{2}$	8430-427-1704-5
	30	—		30	2430-427-1705-5
SS ¹⁾	8430-299-0070-5	SS ¹⁾	8430-415-1239-5		

注¹⁾ SSは、特別サイズを示す。

1.3 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び種類による。

例 防寒・スキー兼用靴, 1形, 25 $\frac{1}{2}$

1.4 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

J I S H 3 1 0 0 銅及び銅合金の板並びに条
 J I S K 6 5 5 0 革試験方法
 J I S L 0 8 4 9 摩擦に対する染色堅ろう度試験方法
 J I S S 5 0 5 0 革靴

b) 仕様書

D S P S 5 0 0 3 半長靴

2 製品に関する要求

2.1 材料

材料は、表2による。

表2－材料

区分	規定		注記
	1形	2形	
甲革	付表1による。		付図3, 付図5
べろ革	付表2による。	—	付図3
筒裏毛・つま裏毛	—	付表3による。	付図5
裏革	付表4による。		付図3 付図5
表底及びかかと	付表5による。		付図2, 付図4
中底	D S P S 5 0 0 3による。ただし、厚さは3～4.5 mmとする。		
先しん	牛底革若しくは再生革に合成樹脂のものをはり合わせて用いるか、又は牛革(中底革)厚さは、2～3.5 mmとする。		
月形しん			
踏まざしん	D S P S 5 0 0 3による。		
中物			
かかとしん	D S P S 5 0 0 3による。ただし、厚さは17 mm以下とする。		
甲縫い糸	引張強さ68 N以上の合成繊維縫い糸とし、色は甲革と同系色とする。		—
裏縫い糸	引張強さ20 N以上の合成繊維縫い糸(筒革後部縫い合わせを含む。)とする。		—

表 2 - 材料 (続き)

区分	規定		注記
	1形	2形	
靴ひも	しん入り丸ひも 付表 6 による。		—
はとめ	—	DSP S 5003 による。 色は甲革と同系色とする。	付図 4, 付図 5
ホック及びびかしめ	片足12組とし、付図 1 を標準とする。	—	付図 2, 付図 3
中敷	—	フェルト 厚さ4~6 mm	付図 4
スポンジ	厚さ6~10 mm	—	付図 2, 付図 3
防水剤	合成樹脂製で、屈とう性、耐摩耗性、耐寒性及び耐久力を具備し、効果の持続性が長いもので皮革に硬化などの悪影響を与えないもの。		—
防水用綿テープ	使用目的に適合したもの。	—	—
タックス			—
仕上剤	—	使用目的に適合したもの。	—
銘板	印刷(押印を含む)	DSP S 5003 による。	付図 3, 付図 5

2.2 製造方法 製造方法は、JIS S 5050 直接加硫圧着式製法(以下、V式製法という。)とする。

2.2.1 製甲

1形は、雪除け革付きホック止め式でありその製甲は付図 3 を、2形はアストラカン裏毛つき編上げ式でありその製甲は付図 5 とする。

2.2.2 釣り込み

釣り込みは、DSP S 5003 によるものとする。

2.2.3 踏まずしんの装着

踏まずしんの装着は、DSP S 5003 によるものとする。

2.2.4 針足数

針足数は、30 mm間に、8~15針とする。

2.2.5 底付け

底付けは、DSP S 5003 によるものとする。

2.2.6 仕上げ

仕上げは、DSP S 5003 によるものとする。

2.3 形状・寸法

2.3.1 形状

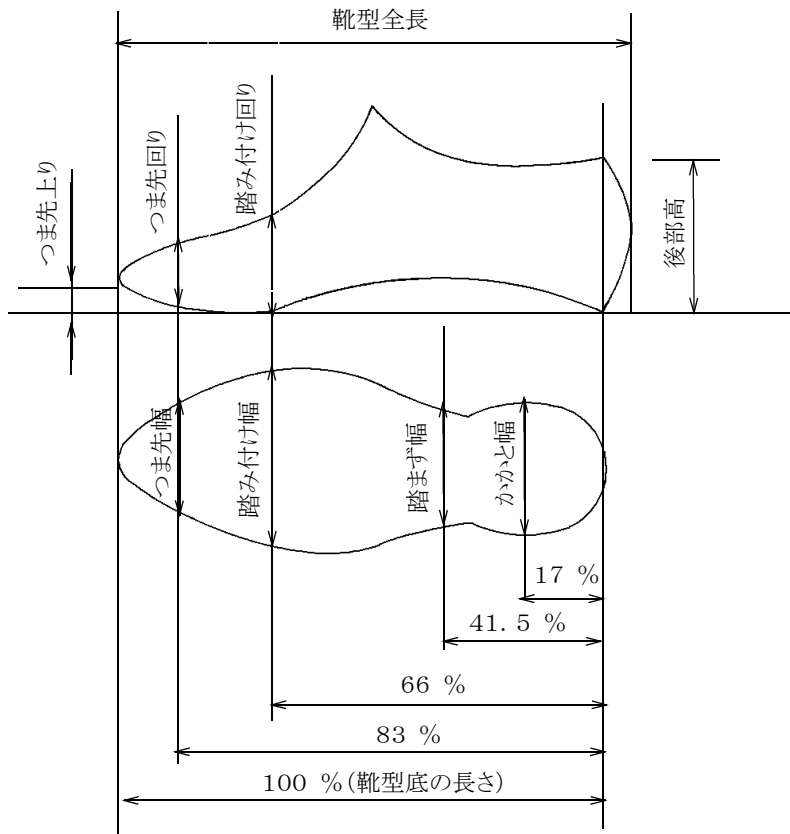
1形の形状は付図 2 及び付図 3 を、2形の形状は付図 4 及び付図 5 によるものとする。ただし、表底及びびかかとの意匠は、付図 6 及び付図 7 によるほか、5の承認を得るものとする。

2.3.2 寸法

寸法は、付図 1 ~ 4 によるほか、次のとおりとする。

a) 靴型寸法は、図 1 による。

b) 種類(足長cm)SSの靴型寸法は、DSP S 5003 によるものとする。



防寒・スキー兼用靴

単位 mm

種類 (足長cm)	つま先 上がり	後部高	つま先		踏み付け		踏まず 幅	かかと 幅	靴型 底長	靴型 全長
			回り	幅	回り	幅				
22	18.0	79	185	71	237	83.5	57.5	57.0	236	241
22 ½	18.5	80	188	72	241	85.0	58.5	58.5	242	247
23	19.0	81	191	73	245	86.5	59.5	59.5	248	253
23 ½	19.5	82	194	74	249	88.0	60.5	60.5	254	259
24	20.0	83	197	76	253	89.5	61.5	61.5	260	265
24 ½	20.5	84	200	77	257	91.0	62.5	62.5	266	271
25	21.0	85	203	78	261	92.5	63.5	63.5	273	278
25 ½	21.5	86	206	79	265	94.0	64.5	64.5	279	284
26	22.0	87	209	80	269	95.5	65.5	65.5	285	290
26 ½	22.5	88	212	82	273	97.0	66.5	66.5	292	297
27	23.0	89	215	83	277	98.5	67.5	67.5	298	303
27 ½	23.5	90	218	84	281	100.0	68.5	68.5	304	309
28	24.0	91	221	85	285	101.5	69.5	69.5	310	315
28 ½	24.0	92	223	85.5	288	102.5	70.0	70.0	315	320
29	24.5	93	225	86.0	291	103.5	70.5	70.5	320	325
29 ½	24.5	94	227	86.5	294	104.5	71.0	71.0	325	330
30	25.0	95	229	87.0	297	105.5	71.5	71.5	330	335
許容差	±1.0		±2.0	±1.0	±2.0		±1.0			

注記 寸法は標準を示す。

図1-靴型寸法

2.4 品質

2.4.1 一般条件

一般条件は、DSP S 5003によるものとする。

2.4.2 性能

性能は、表3によるほか、次による。

- a) 防水剤により合成樹脂防水加工を施すものとする。
- b) 2形の1足の重さは、2.3 kg以下であること。

表3－性能

項目	規定	試験方法
表面のはくり強さ	300 N	DSP S 5003による。
1形の耐水性能	4時間以上	着用中に近い状態にして、付図2に示す位置まで浸水させて、内部に水滴を生ずるまでの時間とする。

2.5 製品の表示

製品の表示は、1形については、DSP S 5003の図2による銘板を、付図3のべろ裏革に黒でにじみ及び退色しにくいものを用いて鮮明に印刷(押印を含む。)し、2形については、DSP S 5003による銘板を、付図5の筒内裏革に縫い付けるものとし、種類(足長cm)の表示は、左右踏まず部の適当な箇所に表示するものとする。

3 品質保証

3.1 検査

検査は、表4によるほか、契約担当官等の定める監督及び検査実施要領による。

表4－検査

検査項目		試験方法	判定基準
性能	表面のはく離強さ	表3による。	表3による。
	1形の耐水性		

3.2 ロットの大きさ

ロットの大きさは、1ロット最大3 200足とする。

4 出荷条件

出荷条件は、DSP S 5003によるものとする。ただし、外装用段ボール箱の寸法については、620 mm×420 mm×450 mmを標準とする。

5 その他の指示

その他の指示は、DSP S 5003の5.1承認用見本によるものとする。

付表1－甲革及び裏革（1形のべろ革を除く）

項目	規定				試験方法	
	1形		2形			
材料	クロムなめしの牛革				—	
表面及び革質	型押しで、弾力性及び防水性を有すること。					
色	黒とし、DSP S 5003による。					
厚さ	mm	つま革	2.0	つま革	2.0	DSP S 5003による。
		筒革	～	筒革	～	
市革	2.7	市革	2.7			
えり革		べろ革	1.2			
		雪よけ革	1.5	筒口裏革	～	
		えり革	2.0	はとめ裏革	1.5	
銀面割れ	高さ	DSP S 5003による。				
	荷重	JIS S 5050による。				
クロム含有量	DSP S 5003による。					

付表2－1形のべろ革

項目	規定				試験方法
材料	クロムなめしの牛革				—
表面及び革質	型押しで、弾力性を有すること。				
色	黒とし、DSP S 5003による。				
厚さ	mm	0.8～1.6			DSP S 5003による。
銀面割れ	高さ	DSP S 5003による。			
	荷重	JIS S 5050による。			
クロム含有量	DSP S 5003による。				

付表 3－裏毛（2形の筒裏毛及びつま裏毛）

項目	規定	試験方法
材料	パイルはアクリル，地は綿	—
糸番手	パイル糸はアクリル糸36/2 ^s ，24本以上/2.5 cm，地たて，よこ共綿30/2 ^s	
密度	パイル地はたて，よこ共48本以上/2.5 cm，パイル24本以上/2.5 cm	
パイル長さ	地底より6mm 以上	
組織	地は平織，パイルはW型	
質量 g/m ²	380以上	
幅 m	耳内 1.2	
引張強さ N	たて280以上，よこ250以上	
染色法	原液染又は直接染料染	
色	ペルシアンブルー	
染色堅ろう度(摩擦)	3級以上	J I S L 0 8 4 9のⅡ形による。

付表 4－裏革（1形のべろ裏革，筒裏革及びつま裏革並びに2形の月形裏革及びべろ裏革）

項目	規定	試験方法
材料	クロムなめしの豚革	—
表面及び革質	柔軟性及び弾力性を有し，屈折により亀裂を生じないこと。	
色	自然色	
厚さ mm	0.8以上	J I S K 6 5 5 0による。
引張強さ MPa	10以上	
伸び %	20以上	

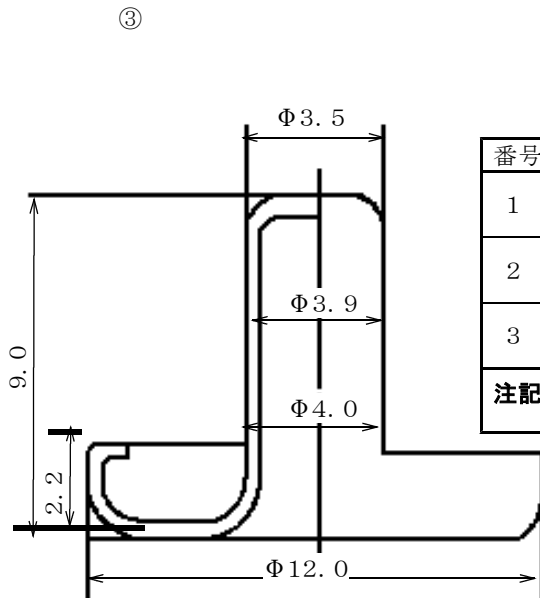
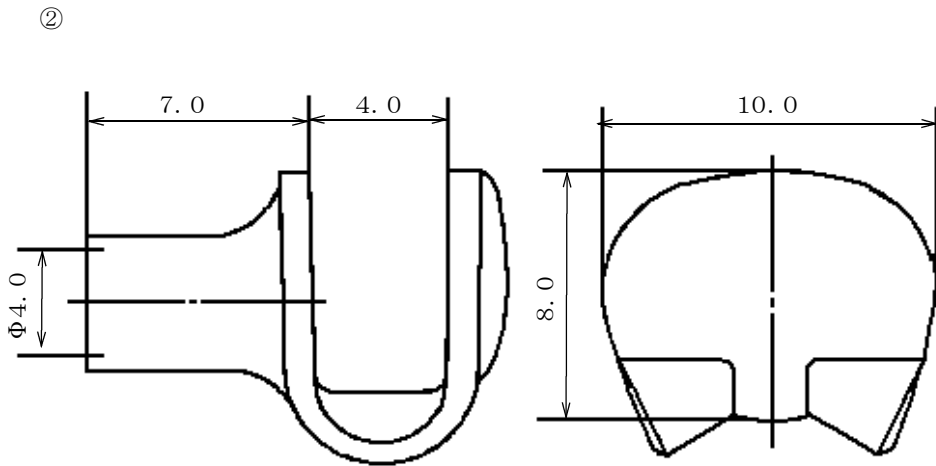
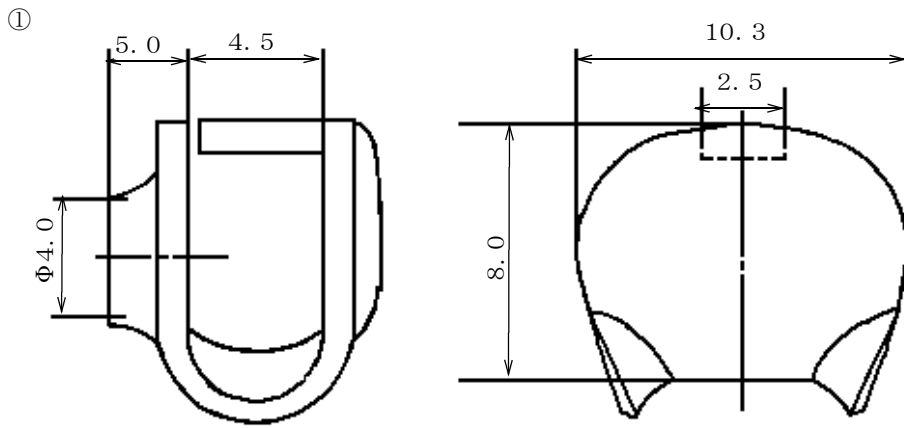
付表5－表底及びかかと

項目		規定	試験方法
材料		DSP S 5003による。	—
色		DSP S 5003による。	
厚さ mm	踏み付け主要部 (山を含む)	10以上	DSP S 5003による。
	踏み付け部の最薄部	6以上	
	踏まず部の最薄部		
	かかと部の最薄部		
硬さ		DSP S 5003による。	
引張強さ			
伸び			
摩耗率(質量比)			
密度			
耐油性(体積変化率)			
耐寒性			

付表6－靴ひも

項目		規定	試験方法
原糸	皮糸	DSP S 5003による。	—
	しん糸	綿 10 ^s	
織り方	皮糸	32打 3×3	
	しん糸	66本	
組目 目/3cm間		30以上	
太さ	mm	4±0.5	
引張強さ	N	800以上	DSP S 5003による。
伸び		DSP S 5003による。	
長さ	cm	1形	—
		2形	
色		甲革と同系色とする。	
加工		DSP S 5003による。	

単位 mm



番号	部品名称	材料	規定
1	下部ホック	黄銅条	JIS H 3100のC2680R ニッケルメッキ黒天塗t1.0
2	上部ホック	黄銅条	JIS H 3100のC2680R ニッケルメッキ黒天塗t1.0
3	かしめ	黄銅条	JIS H 3100のC2680R ニッケルメッキt0.3

注記 寸法は標準を示す。

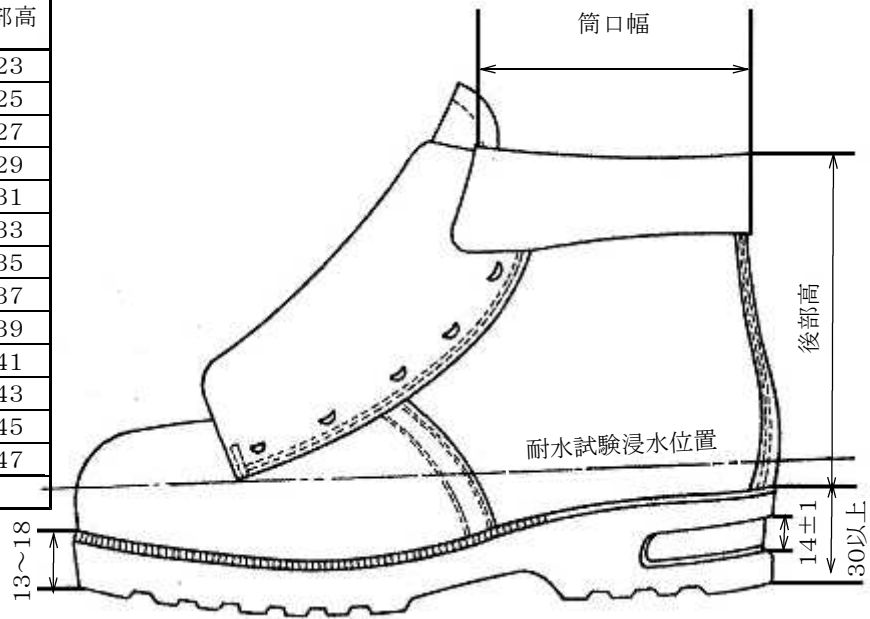
図番	付図1	名称	ホック及びかしめ	尺度	—
防 衛 省					

許容差±3%

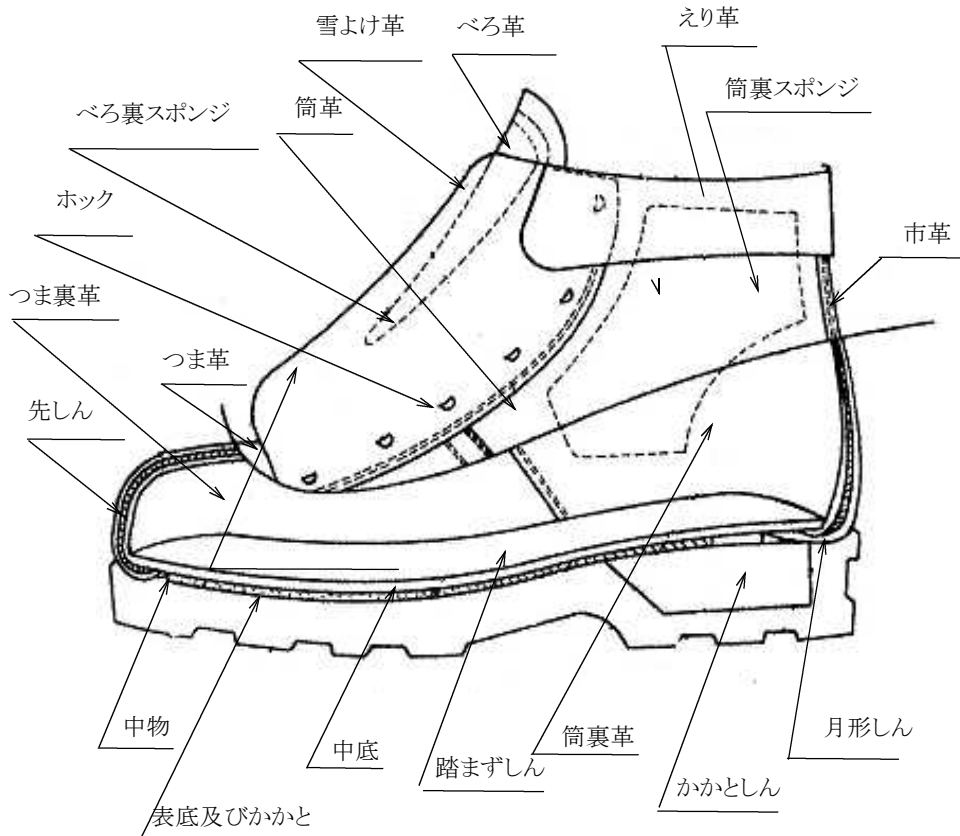
単位 mm

種類 (足長cm)	筒口幅	後部高
22	108	123
22 ½	110	125
23	112	127
23 ½	114	129
24	116	131
24 ½	118	133
25	120	135
25 ½	122	137
26	124	139
26 ½	126	141
27	128	143
27 ½	130	145
28	132	147

注記 寸法は標準を示す。

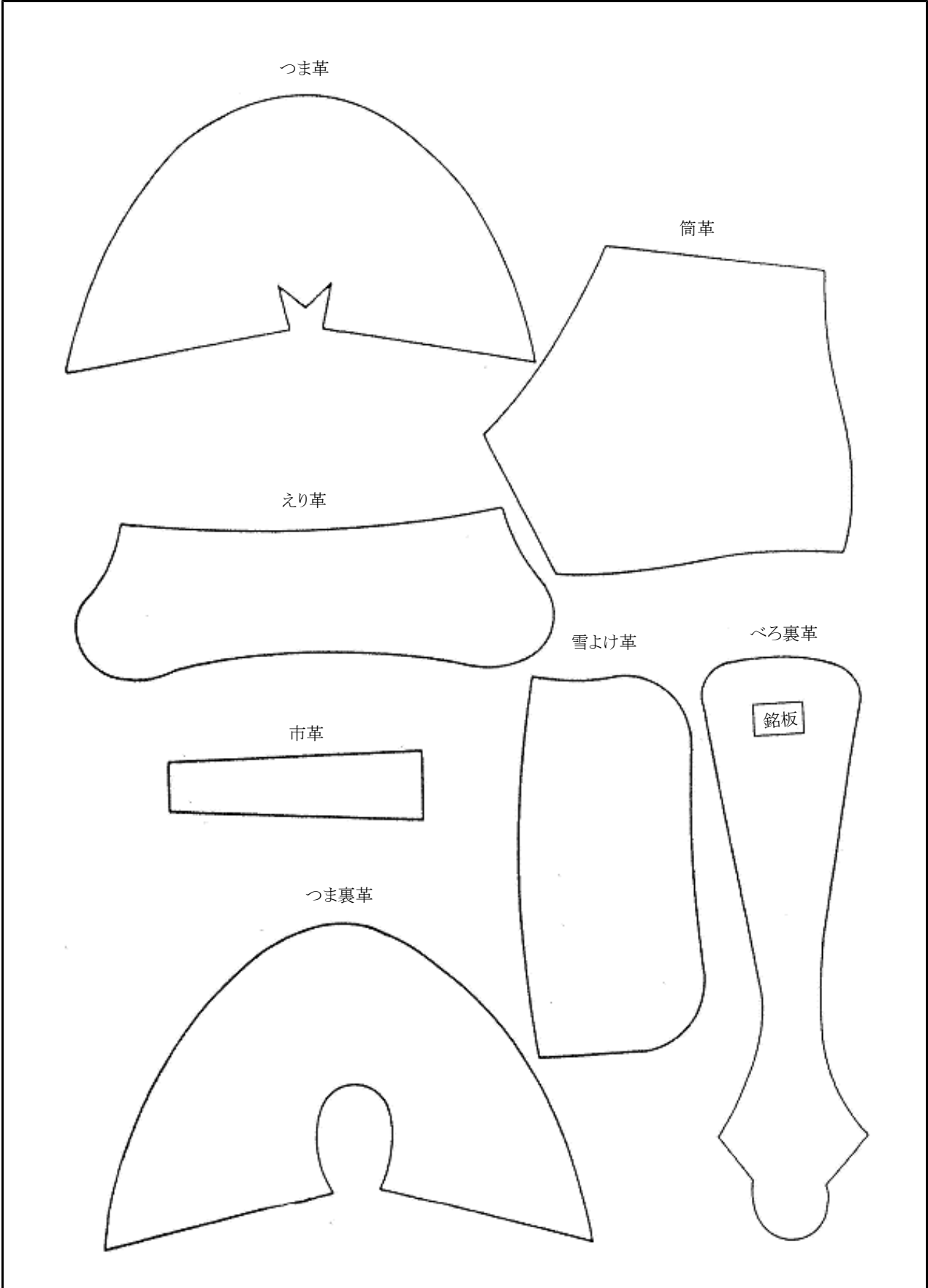


a) 外観図

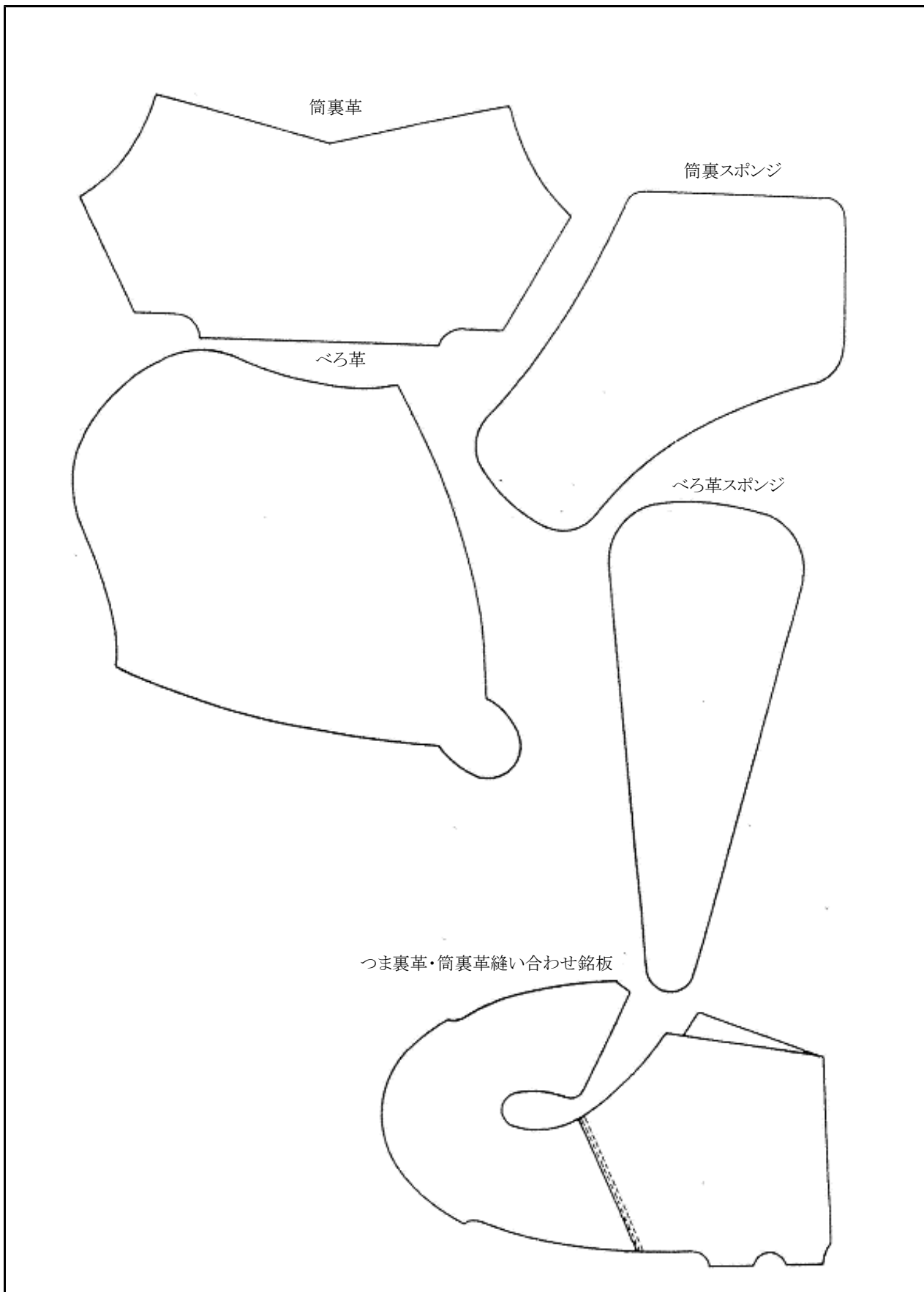


b) 断面図・外観図 (部分)

図番	付図2	名称	外観図及び断面図 (部分)	尺度	—
防 衛 省					



図番	付図3	名称	1形の製甲	尺度	—
防 衛 省					

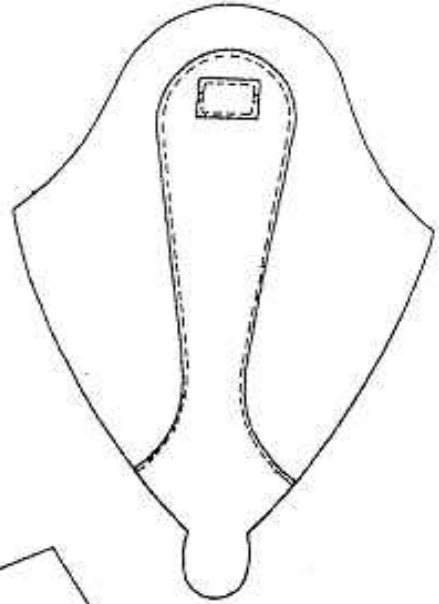


図番	付図3	名称	1形の製甲(続き)	尺度	—
防 衛 省					

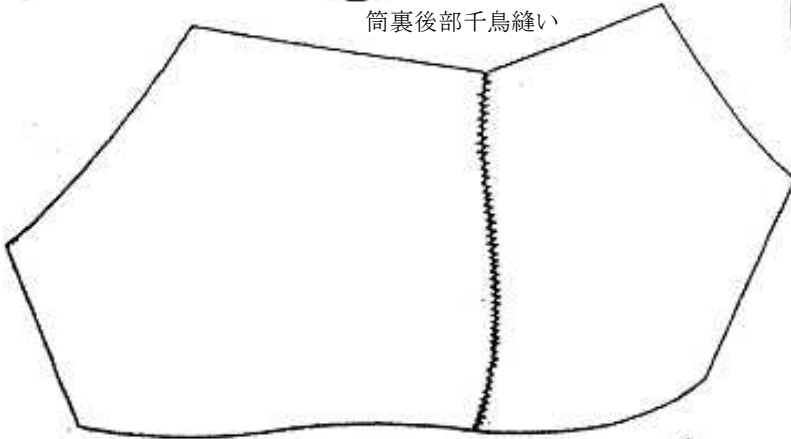
つま裏革内面に
スポンジはり



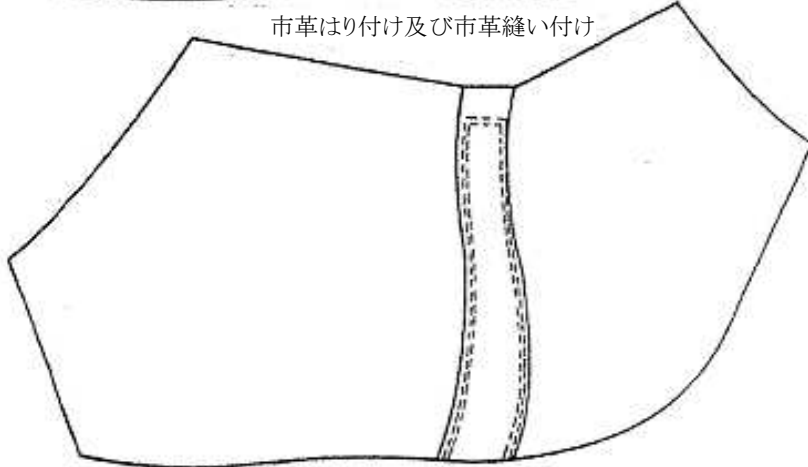
べろ革内面にべろ裏革を
張り付けたのち縫う。



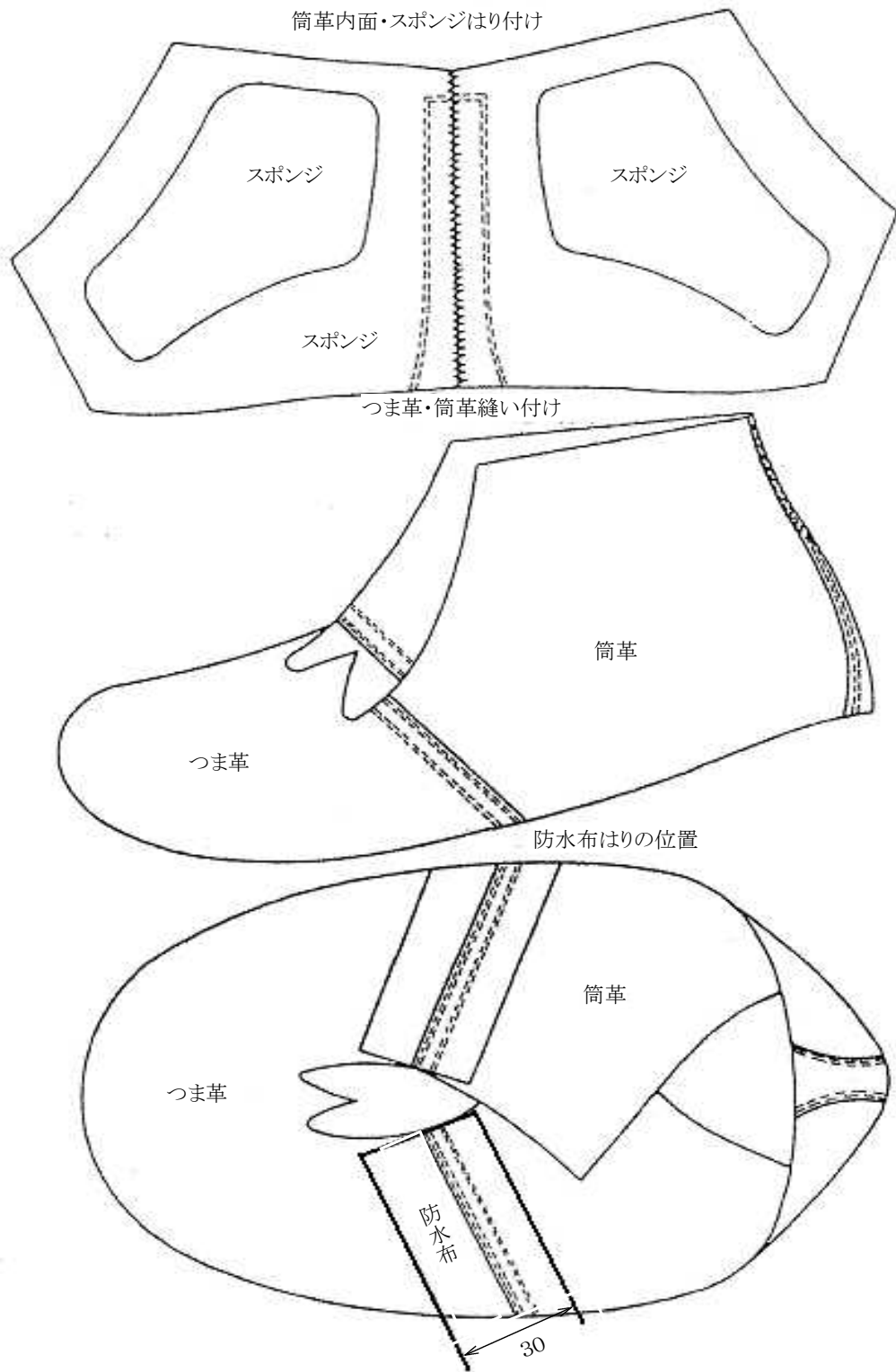
筒裏後部千鳥縫い



市革はり付け及び市革縫い付け

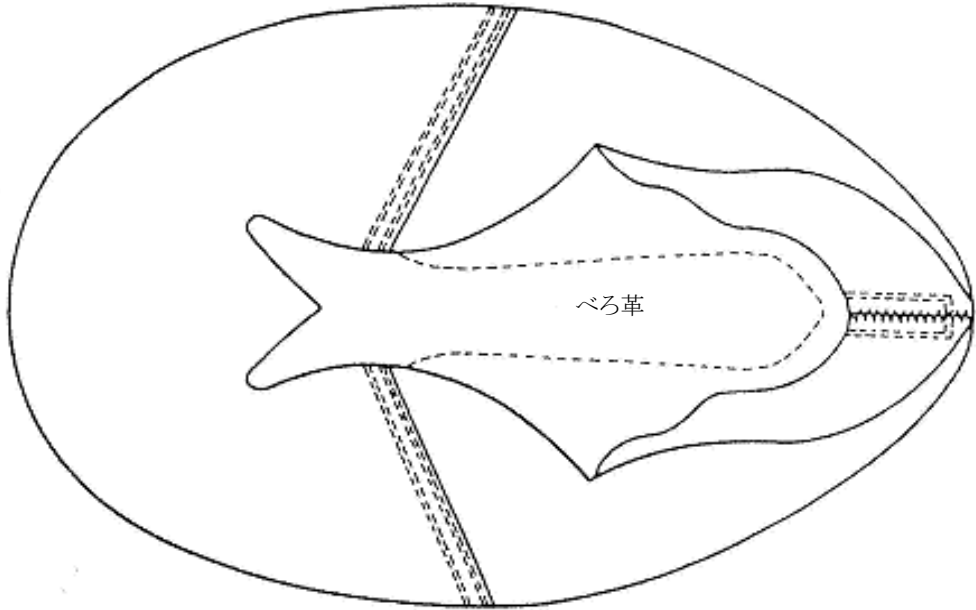


図番	付図3	名称	1形の製甲(続き)	尺度	—
		防	衛	省	

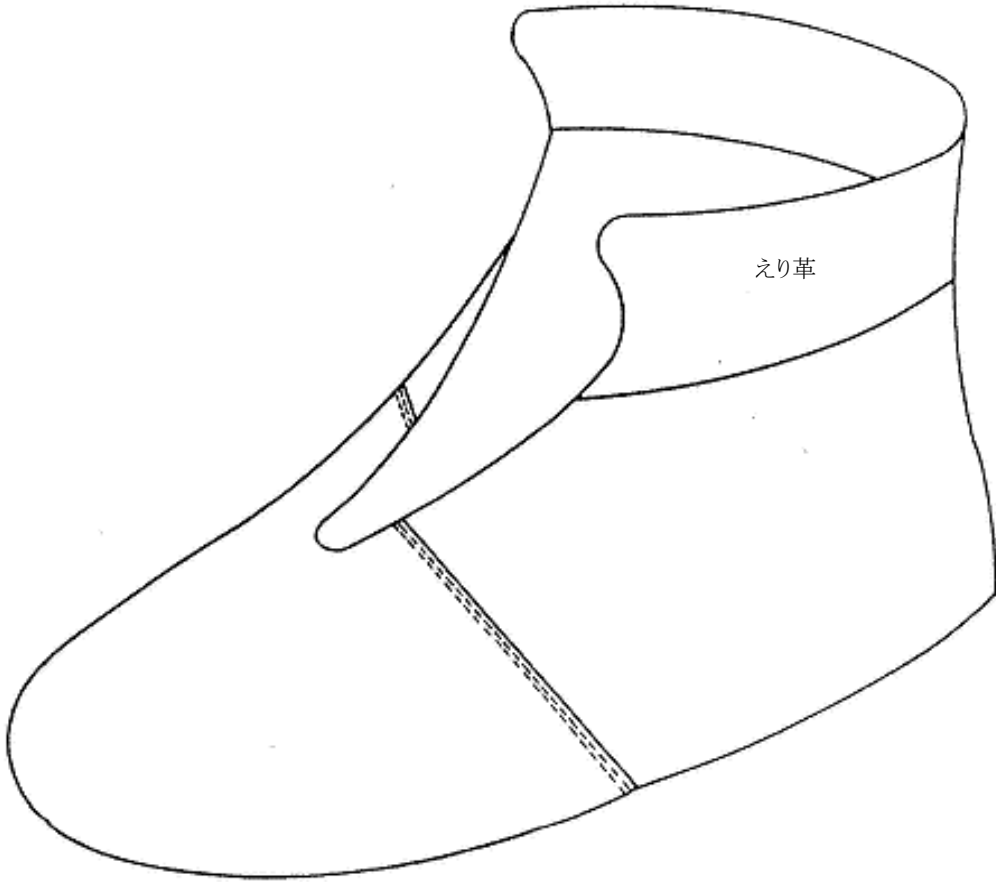


図番	付図3	名称	1形の製甲(続き)	尺度	—
防 衛 省					

べろ革はり



筒裏革・えり革はり

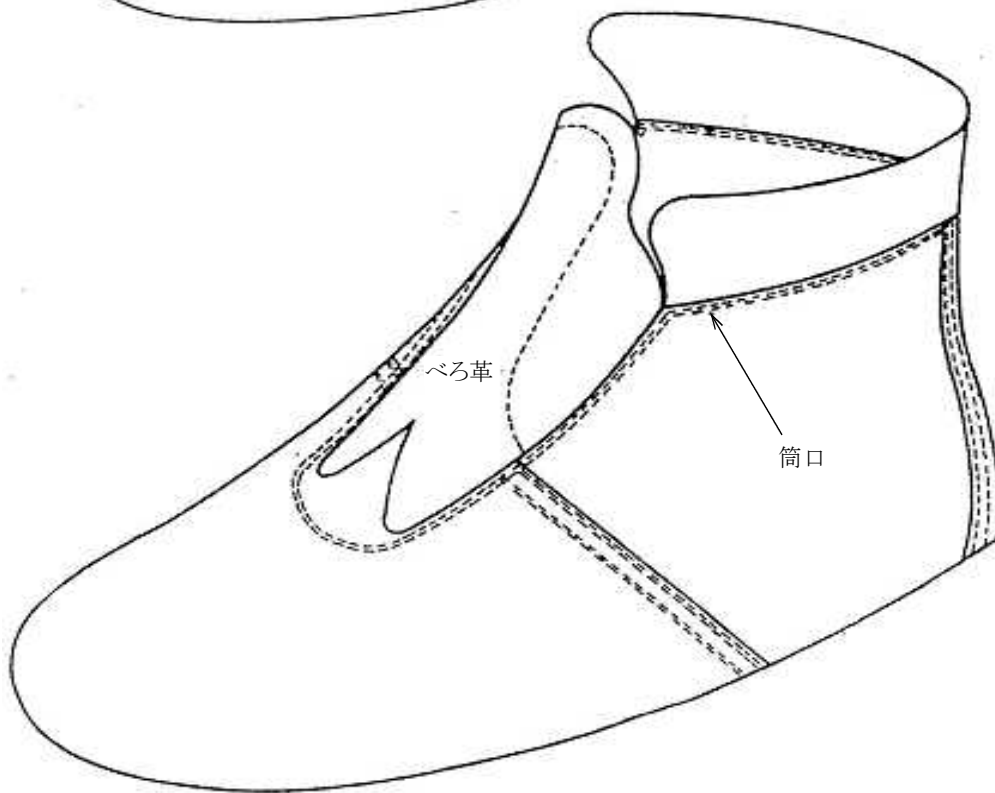


図番	付図3	名称	1形の製甲(続き)	尺度	—
防 衛 省					

甲革・裏革はり



筒口及びべろ回り縫い

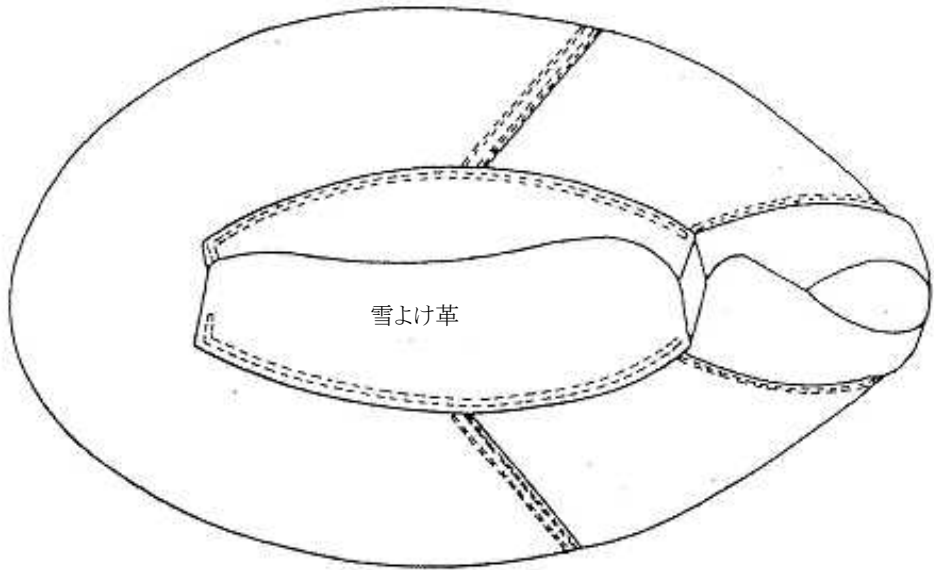


べろ革

筒口

図番	付図3	名称	1形の製甲(続き)	尺度	—
防 衛 省					

雪よけ革縫い付け



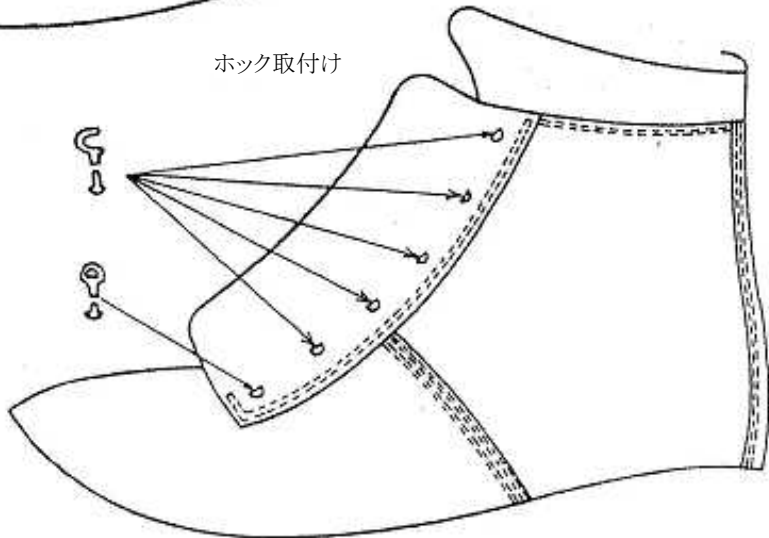
ホック穴開け



ホック取付け

上部
ホック

下部
ホック



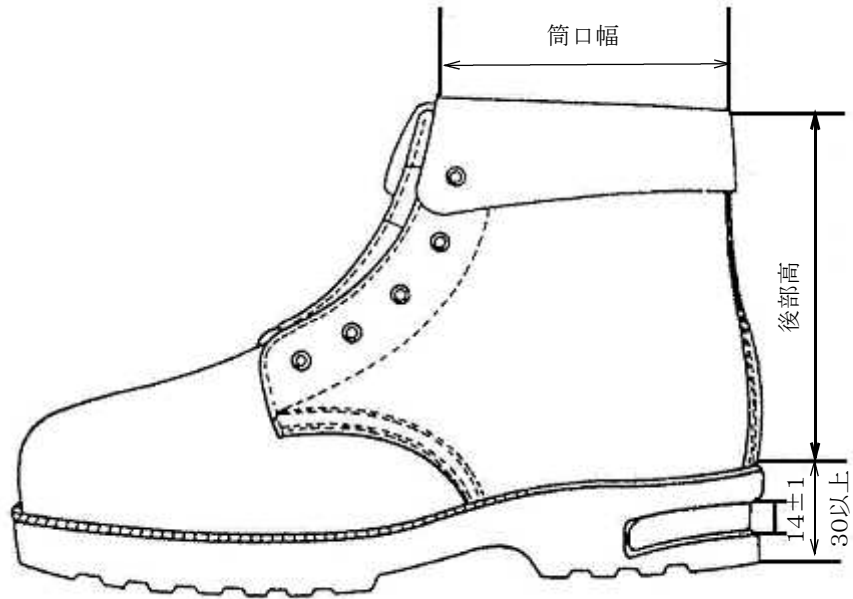
図番	付図3	名称	1形の製甲(続き)	尺度	—
		防	衛	省	

単位 mm

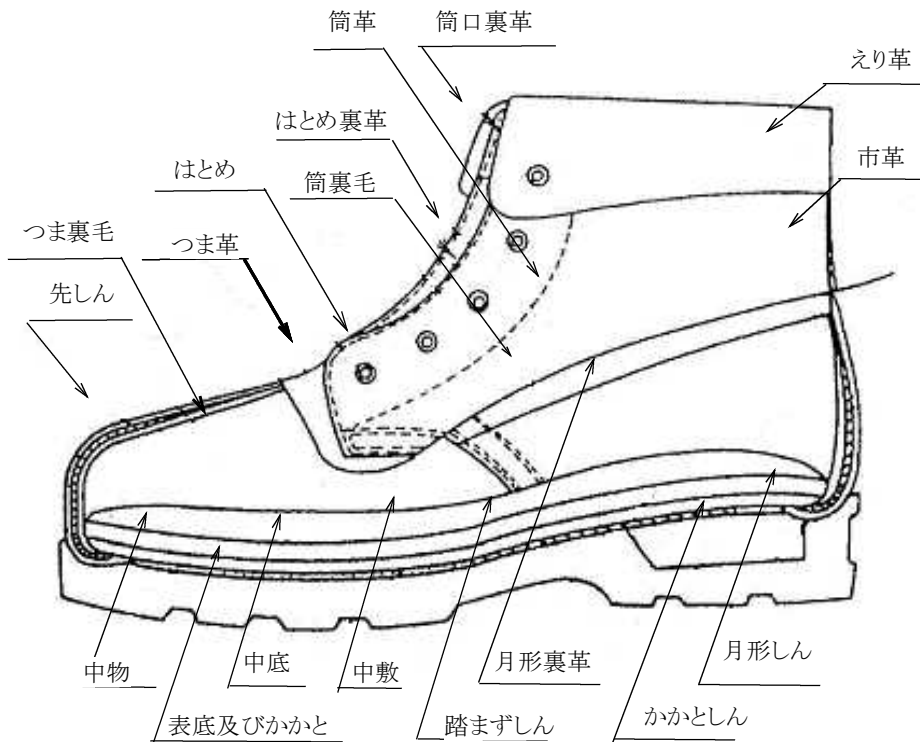
許容差±3%

種類 (足長 cm)	筒 口幅	後部高
23	106	132
23 ½	108	134
24	111	136
24 ½	113	138
25	115	140
25 ½	117	142
26	119	144
26 ½	121	146
27	123	148
27 ½	125	150
28	127	152

注記 寸法は標準を示す。

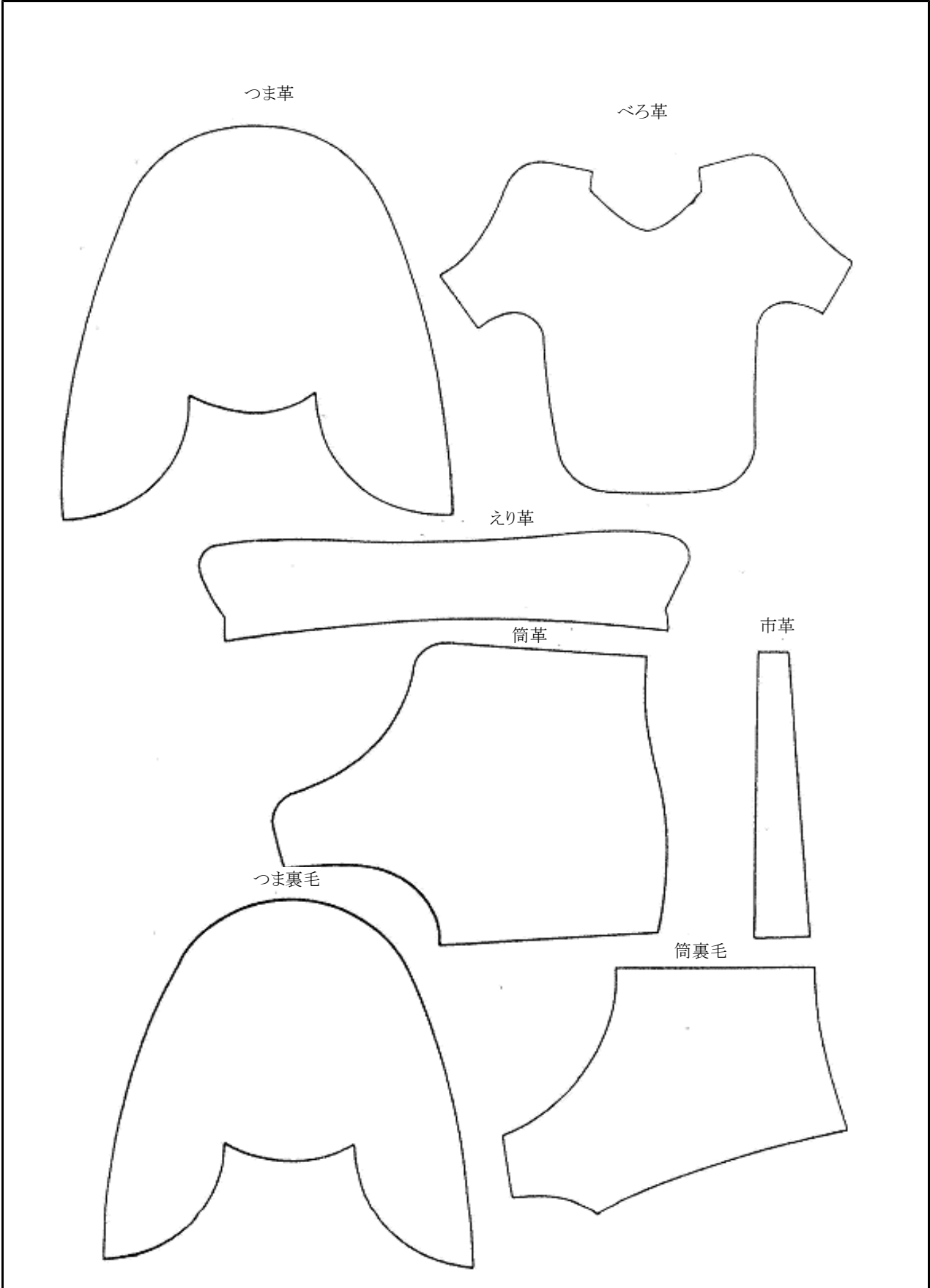


a) 外観図

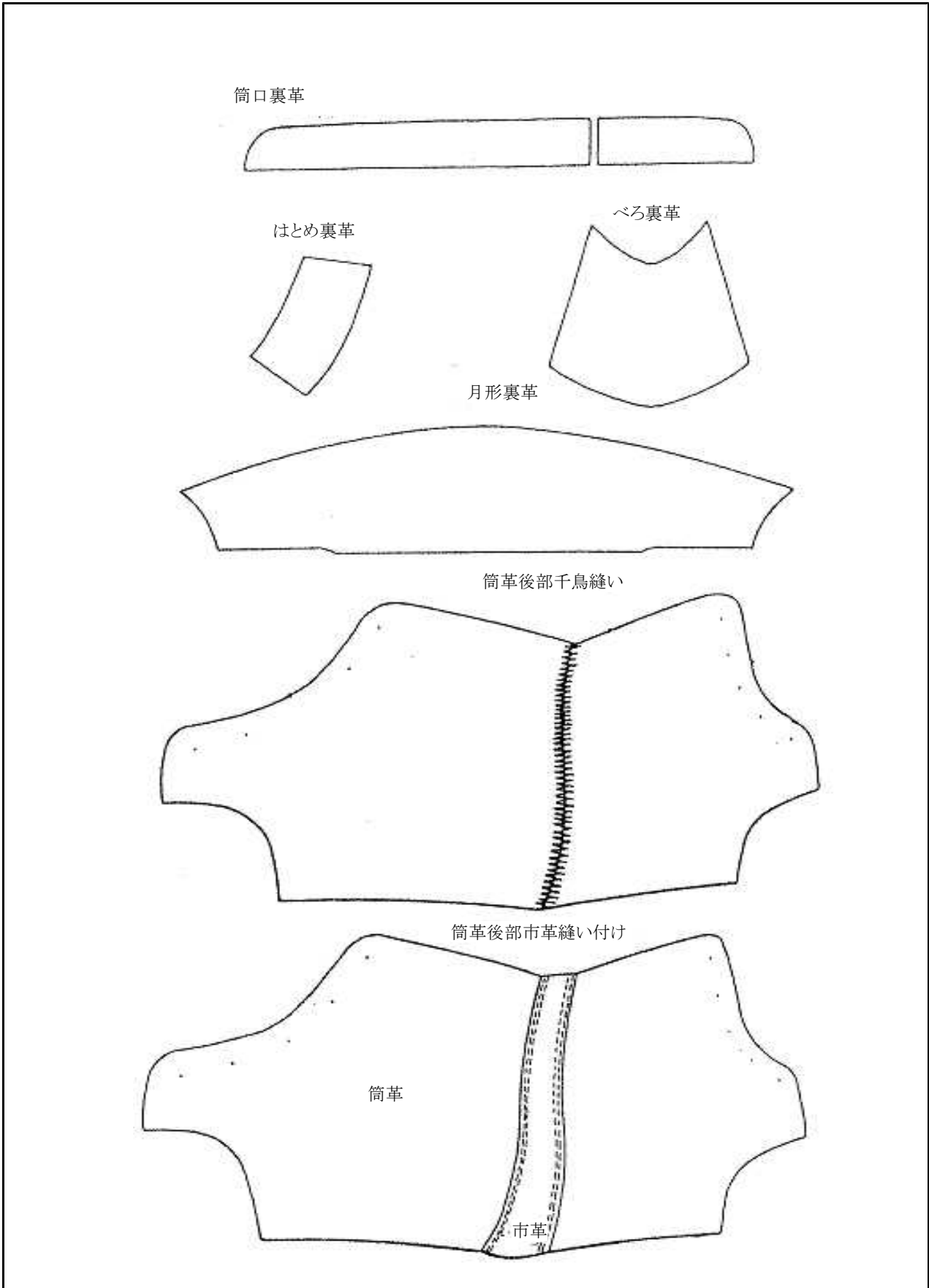


b) 断面図・外観図 (部分)

図番	付図4	名称	外観及び断面図	尺度	—
防 衛 省					

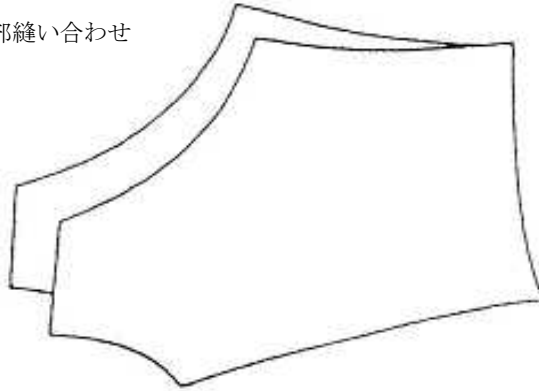


図番	付図5	名称	2形の製甲	尺度	—
		防	衛	省	

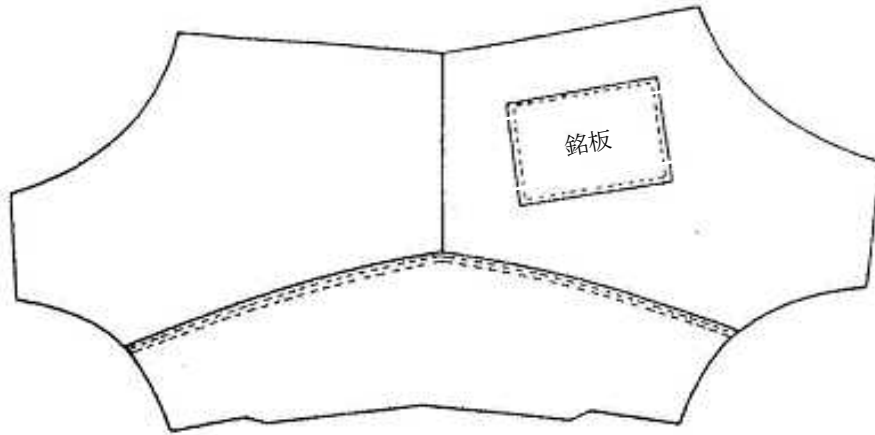


図番	付図5	名称	2形の製甲（続き）	尺度	—
防 衛 省					

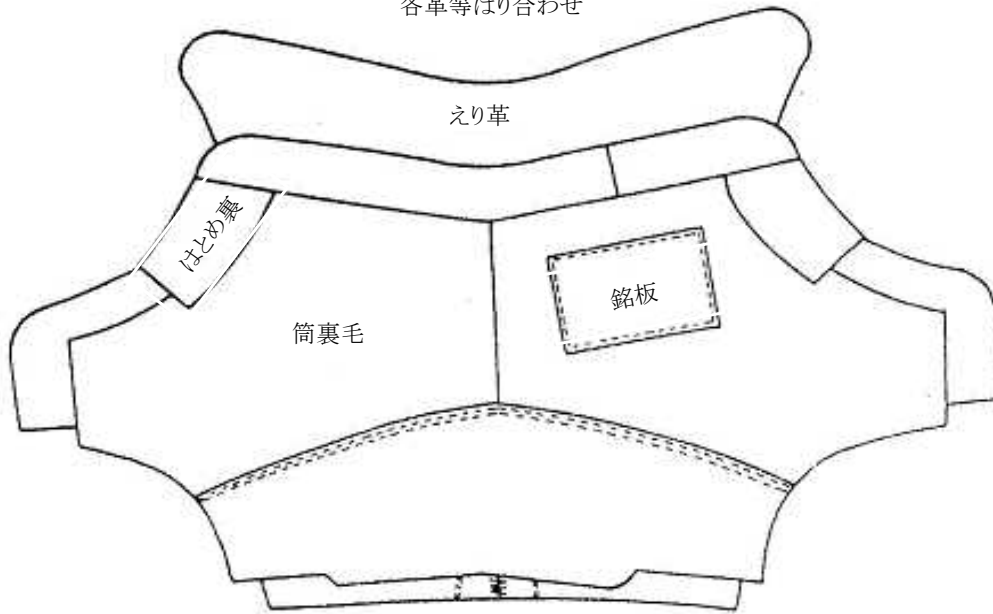
筒裏毛後部縫い合わせ



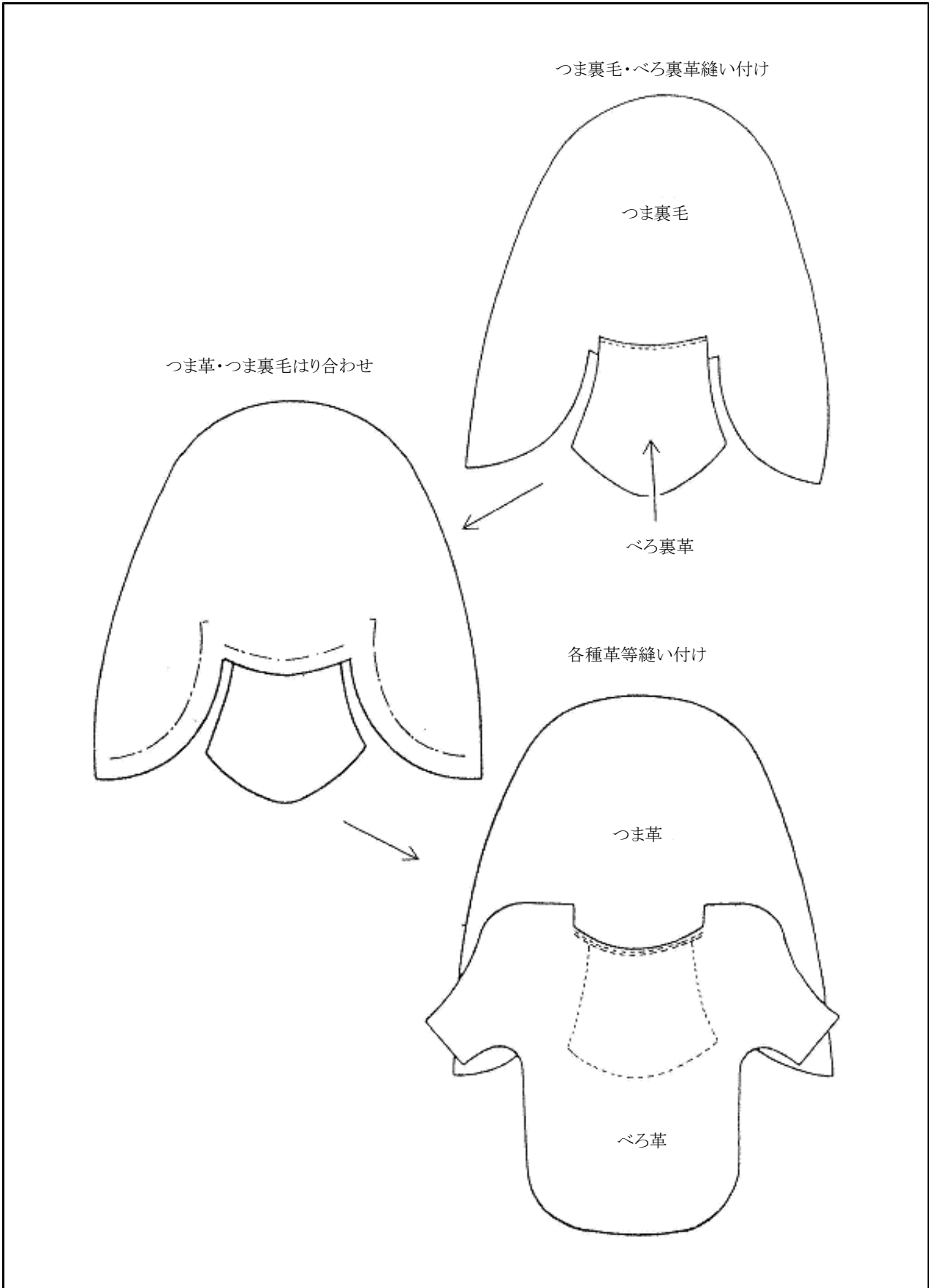
筒裏毛・月形裏革縫い付け及び板銘位置



各革等はり合わせ

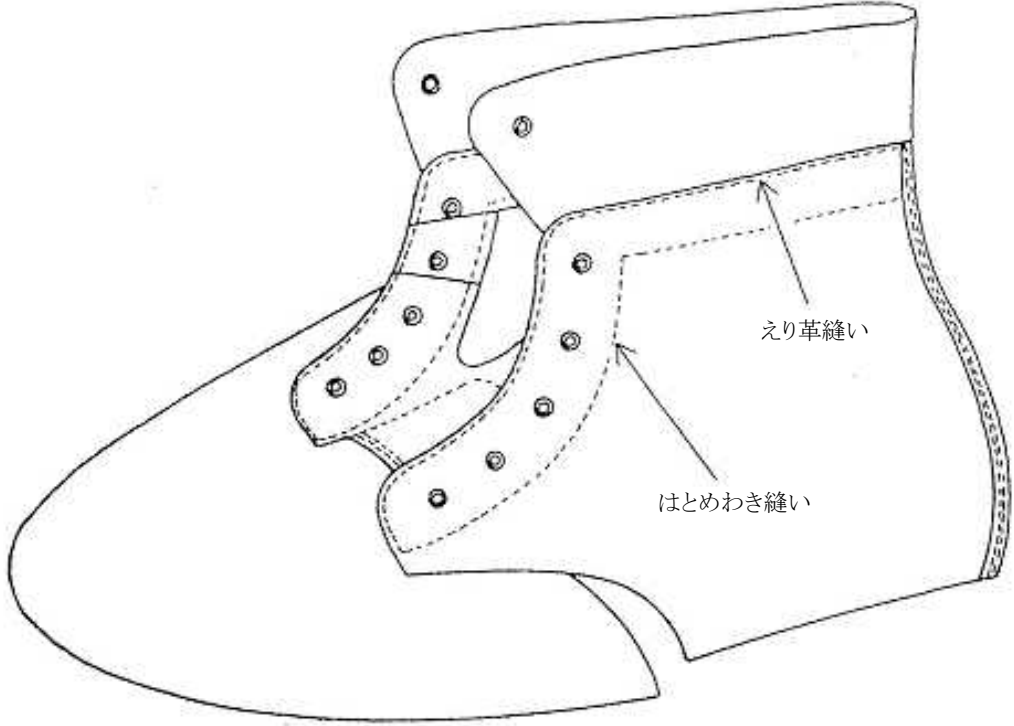


図番	付図5	名称	2形の製甲(続き)	尺度	—
防 衛 省					

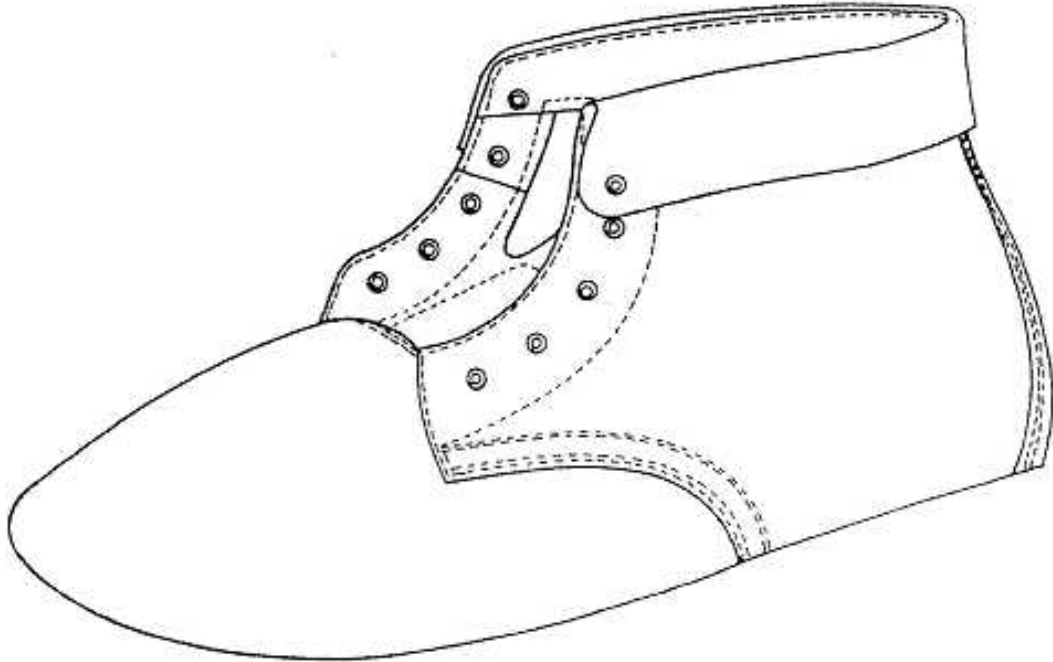


図番	付図5	名称	2形の製甲(続き)	尺度	—
防 衛 省					

はとめわき・えり革縫い, 及びはとめ打

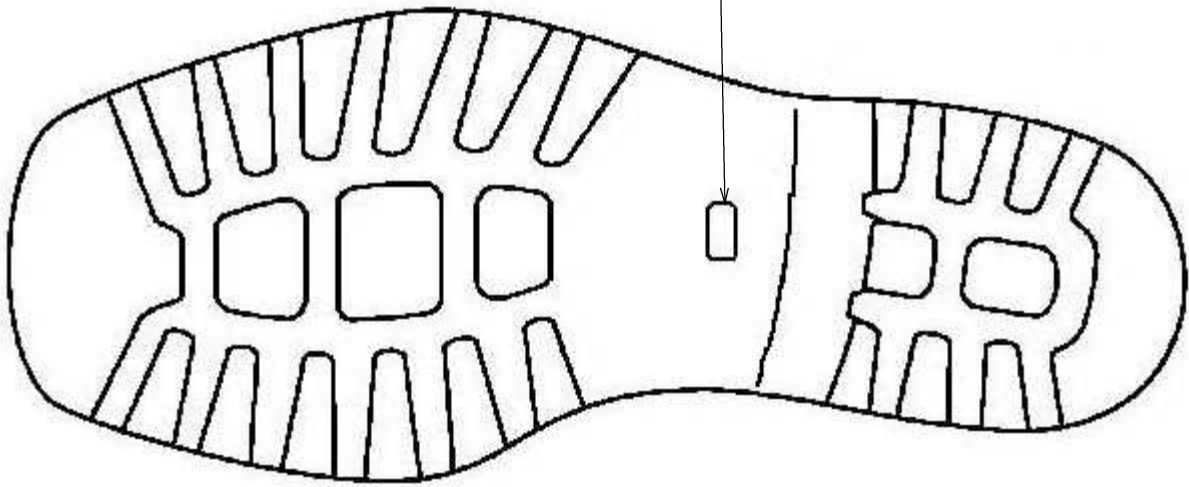


筒革・つま革縫い合わせ
(仕上り)



図番	付図5	名称	2形の製甲(続き)	尺度	—
防 衛 省					

種類(足長cm)を表示する。



図番	付図6	名称	防寒・スキー兼用1形	尺度	—
防 衛 省					

